

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

ジェイフィード フィーディングバッグ

再使用禁止

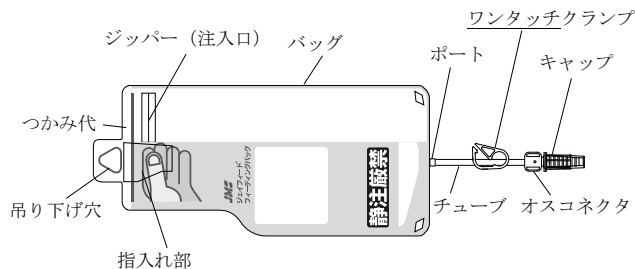
（セットなし）

【禁忌・禁止】

再使用禁止

*【形状・構造及び原理等】

*【構造図】



【原材料】

構成部品	原材料
バッグ	ポリエチレン、エチレン-酢酸ビニル共重合体
チューブ	ポリ塩化ビニル
オスコネクタ	ポリ塩化ビニル

- 本品はポリ塩化ビニル(可塑剤：トリメリット酸トリ(2-エチルヘキシル))を使用している。

【仕様】

項目	性能
引張強度	15N*
耐圧性	20kPa*

※ポートより下流部

*【原理】

本品のオスコネクタを栄養投与セット等に接続し、本品のバッグに充填した栄養剤等を栄養投与セット等に接続された栄養カテーテル等を介して患者へ投与する。

【使用目的又は効果】

胃又は腸に挿入したカテーテルと連結して栄養剤、医薬品等を投与する器具。

【使用方法等】

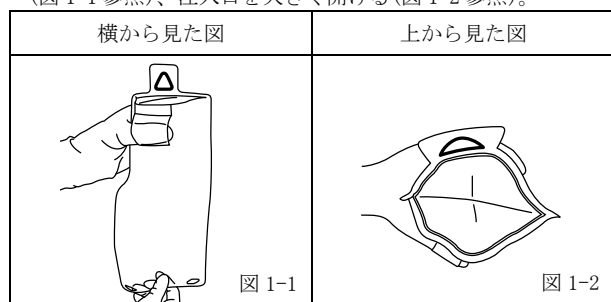
1. 栄養剤等の注入

- (1) 包装から本品を取り出す。

* (2) ワンタッチクランプを閉じる。

〔方法 1〕

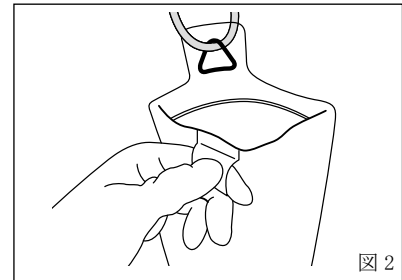
- (3) 指入れ部に指を入れて、バッグ下部を軽く引っ張りながら（図 1-1 参照）、注入口を大きく開ける（図 1-2 参照）。



- (4) あらかじめ調製した栄養剤等を、汚染に注意して注入口からバッグ内に充填後、ジッパーを閉める。
- (5) 充填済みバッグを吊り下げ穴を使用して、ガートルスタンドに吊るす。

〔方法 2〕

- (3) 本品を吊り下げ穴を使用して、ガートルスタンドに吊るす。
- (4) 指入れ部を手前に引っ張り、注入口を大きく開ける（図 2 参照）。



- (5) あらかじめ調製した栄養剤等を、汚染に注意して注入口からバッグ内に充填後、ジッパーを閉める。

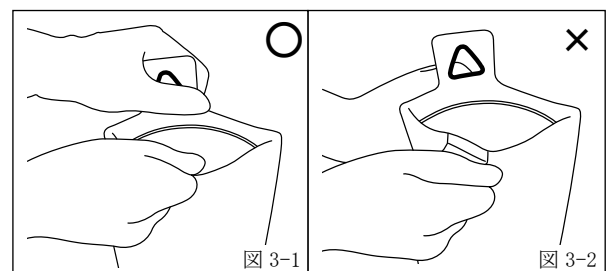
2. 栄養投与セット等との接続

- (1) オスコネクタを把持し、キャップを外し、栄養投与セット等に接続する。

- * (2) ワンタッチクランプを開き、栄養投与セット等の使用方法に従って使用する。

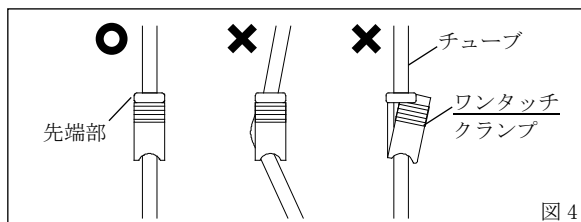
【使用方法等に関連する使用上の注意】

1. 個包装を開封する際は、はさみ等の刃物を使用しないこと。[本品を傷つけ、液漏れが生じるおそれがある。]
2. 栄養剤等を充填後、バッグのジッパーを表と裏より指で押さえ、密封すること。バッグを重ねる、横向きに置く等ジッパーに負担がかかるような使用は避けること。
3. ジッパーを開封する際は、本品が破損するおそれがあるので次のことに注意すること。
 - (1) つかみ代を引っ張ること（図 3-1 参照）。
 - (2) 指入れ部を利用してジッパーを開封しないこと（図 3-2 参照）。



4. 栄養剤等の注入温度は 70℃ 以下にすること。[変形、漏れ、外れ等が生じるおそれがある。]
5. バッグには内容量を超える量を充填しないこと。[破損及び液漏れが生じるおそれがある。]
6. コネクタ等のテーパ部に栄養剤等が付着した状態で接続した場合は、接続部に緩みが生じるので注意すること。
- *7. 鉗子及びワンタッチクランプはチューブと硬質部品の接合部では操作しないこと。[チューブが破損する、又は接合部が外れるおそれがある。]

8. チューブを鉗子等で傷つけないように注意すること。[鉗子の根元又は先端でクランプすると、チューブが破損し液漏れ、空気混入等が生じるおそれがある。]
- *9. ワンタッチクランプを閉じる場合は、ワンタッチクランプの先端部をまっすぐ押すこと。[斜めに押した場合や先端部以外の箇所を押した場合、チューブが完全に閉塞しないおそれがある。]



- *10. ワンタッチクランプを使用した場合は、投与再開時にクランプ部分のチューブの閉塞、変形に注意すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1. 使用中はコネクタの接続の緩み、液漏れ、破損、閉塞及び空気混入等の異常がないことを定期的に確認すること。
2. チューブの接合部を曲げたり、チューブを過度に引っ張ったり、押し込むような負荷がかからないようにすること。[接合部の外れ及び液漏れ、チューブの破損等が生じるおそれがある。]
3. 粘度が高い栄養剤又は不溶解物を含む栄養剤を投与する場合、流量の管理に十分注意すること。[詰まり等により、流量に変化が生じるおそれがある。]
4. 本品に栄養剤等を充填した状態で長時間の保管及び投与の中断はしないこと。
5. バッグ内に固形物を入れないこと。[ラインが詰まり、必要な投与ができなくなるおそれがある。]
6. バッグの目盛は目安として使用すること。

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

空気混入、漏れ、変形、捻れ、外れ、緩み、詰まり、亀裂、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3年[自己認証(当社データ)による]
包装の使用期限欄を参照すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社ジェイ・エム・エス

問い合わせ先
TEL 0120-923-107